

具体的な政策の研究を進めています!!!

第七回未来創造塾は、Team SALUD が12月18日(木)に竹田市で、LivabLABO は12月16日(月)に臼杵市で開催し、各チームの研究テーマについて引き続き分析を行いました。



Team SALUD



LivabLABO

(Team SALUD)

前回議論された「企業誘致政策」について、①「大分県企業立地ガイド」にあるような情報をどのように広報していく必要があるか。②進出希望企業と既出企業との交流・情報交換について企業誘致担当者の意見。③企業が求める人材育成④これらについてインタビューしてみたい企業についての4つの観点から議論を行った。④についてはIT系(新技術)・オフィス系を中心に、すでに大分県内に進出している企業の名前(資生堂、Huber、大分ロボケアセンター、オムロン太陽、ヒョウシヨク、TOTO、キャノンなど)が挙げられた。また、コーディネーターが絡んで実現したプロジェクト等の話を聞きたいといった意見がでた。次回は子育て支援政策についてのブレインストーミングを行う予定である。

(LivabLABO)

「住人第一主義のまちづくり」については、①保育所等の共同整備(越境利用)や②就学児童にむけての環境教育(オルタナティブスクールのような取組み)など具体的な政策の方針に向けて議論を行い、2つの政策のどちらかで研究を深掘りしていくこととなった。また、「交通政策」では、公共交通は無料という欧州の考え方を基に、運賃を自治体で試算した結果の発表を行い、視察地域の検討を行った。先進地の視察を行う場合の希望地としてフィンランドヘルシンキ市、北海道天塩町、福岡市、大分市(モバイルクリエイト)等の希望地が挙げられた。次回は「住人第一主義のまちづくり」・「子育て」の2つの政策のうちどちらかの政策を提案、「雇用」の研究を続行するか検討をし、「交通政策」では、先進事例等を用いて議論を深めていく予定である。

以上のとおり両チームとも研究が進んでいますね!企業側の意見を聞くことや先進地視察を検討するなど多方面からの意見を取り入れる動きも出ていますね!!また、2月13日は広域連携に高い見識を持つ明治大学の木村俊介教授をお招きし「自治体間の広域連携」と題した記念講演会を開催いたしますのでご多忙のところ恐縮ですがご出席をお願いいたします。(*^-^*)